

万博をインパクトにした大阪の成長・飛躍に資する外国人材の確保に向け、海外へのアウトリーチ等より積極的な取組みが求められる。

あわせて、大阪で働く外国人材に長く活躍していただくため、定着に向けた取組みや安心して働ける環境の整備も急務。

	重点項目	今後受入促進WGにおいて検討する取組み(イメージ)
海外への アウトリーチ 等による 人材獲得	① 大阪で働く魅力のプロモーション	◆ 大阪で活躍している外国人材へのインタビューや職場定着につながった先進的な事例の <u>情報収集、発信</u>
	② 海外人材へのダイレクトアプローチ	◆ <u>企業ミッション団の派遣</u> ◆ 海外での <u>ダイレクトな人材獲得の推進</u>
	③ 国内外の外国人学生のインターンシップや職場視察の受入	◆ 企業における有償長期も含めた <u>インターンシップや視察の受入</u>
	④ 海外の教育機関との連携による人材育成	◆ 大阪での採用を見据えた <u>現地での人材育成</u>
	⑤ 外国人材ニーズの把握	◆ 企業が求める <u>人材像の把握</u> ◆ 外国人材を初めて採用する <u>企業の掘り起こし</u>
職場定着 に向けた 企業内の 仕組み づくり	① 受入企業の意識向上・正しい知識の習得	◆ 外国人材が求める <u>職場環境等のニーズ把握</u> ◆ 外国人材が定着・活躍が継続している企業の先進的な取組みの <u>府内中小企業へ展開、導入に向けた働きかけ</u>
	② 外国人材が安心して働ける環境の整備	◆ 外国人材のスキルアップやメンター制度、多言語対応など、 <u>外国人材を受け入れる企業の職場環境の整備</u>